

高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施事業について

●事業概要

●課題と対策

- 課題① 健康状態不明者の存在、フレイル等リスクのある者の未把握
- 課題② 脳血管・心疾患の医療費増大、生活習慣病起因の透析割合の増加
- 課題③ 筋・骨格の医療費割合の増加
- 課題④ 要介護認定者割合の増加
- 課題⑤ 後期高齢者健診受診率が低い

●令和7年度の取組みについて

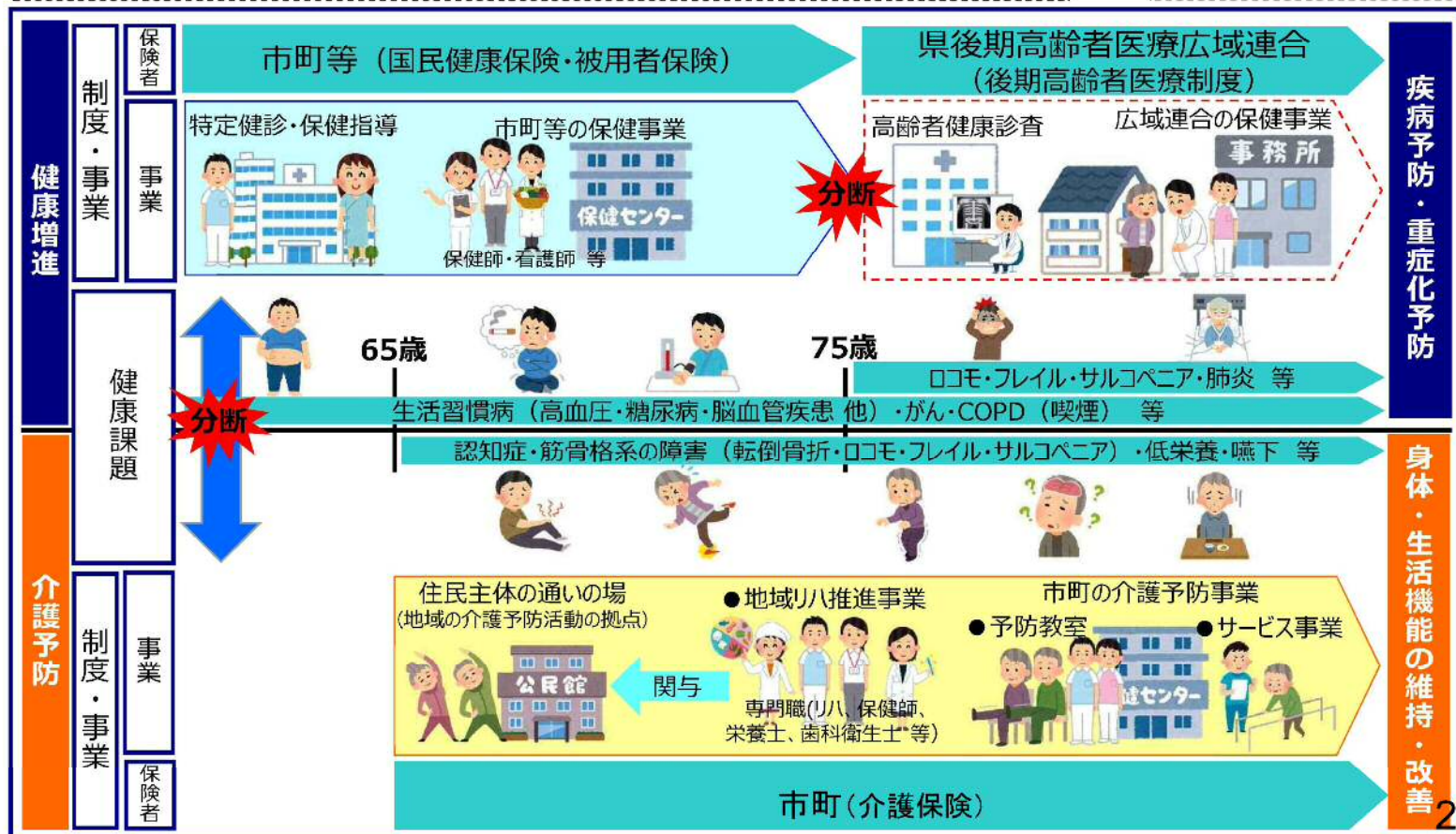
事業背景

■ 制度的な課題

- 保険制度には医療保険(国民健康保険、後期高齢者医療制度等)と介護保険があるため、事業の**実施主体が制度及び年齢に応じて異なり、各事業の連携が取れていない。**
- 後期高齢者の保健事業は、**県全体を対象に広域連合が実施するため、取組が薄い。**

■ 制度改革

高齢者の保健事業と
介護予防の一体的実施

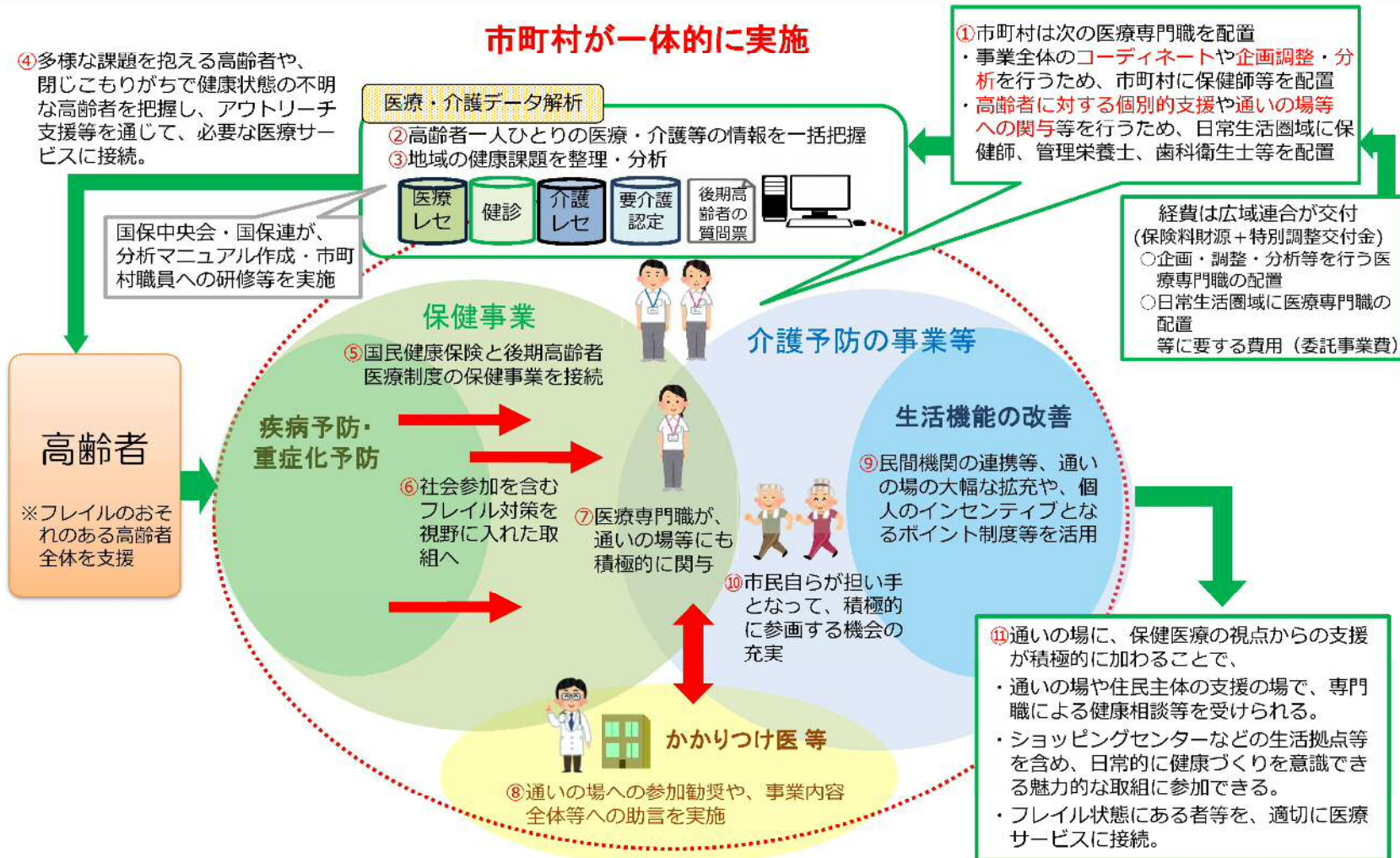


・ 高齢者に対して国保・被保険者保険と高齢者広域連合は独立した保健事業を展開

・ 介護保険法による生活機能の維持を改善をはかる

生活習慣病対策・フレイル対策としての保健事業と介護予防を一体的に実施が必要

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（市町村における実施のイメージ図）



～2024年度までに全ての市区町村において一体的な実施を展開（健康寿命延伸プラン工程表）～

課題と対策

項 目		状 況	内 容
平均自立期間 (要介護 2 以上) ※R4時点		(男性) 80.7歳 (女性) 84.4歳	静岡県平均と比較して長い。 (県平均 男性：80.1歳 女性：84.3歳)
健診・ 歯科健診	健診受診率	17.4%	・ 健診受診率が県平均と比較して低い。(県平均 25.9%)
	歯科健診受診率 ※R4時点	14.8%	・ 初回受診率が25.7%と、県平均19.1%、国平均20%と比較して高い。 ・ 歯科健診受診率は、75歳が18.97%、80歳が11.40%で、県平均(75歳：16.07% 80歳：11.67%)と比較して75歳では高く、80歳では低い。 ・ 血圧の有所見者割合が24.5%で4人に1人は該当し、県の割合(24.3%)を若干上回っている。 ・ BMI≦20は全体で18.2%が該当し、男性が19.9%で女性より3.1ポイント上回っている。 ・ 質問票のうち、固いものが食べにくいと感じている方は28.3%、お茶等でむせる者は21.7%おり、いずれも県と比べて高い。

※各数値は、R6年度実施計画作成時にKDBシステムから出力したもの。
平均自立期間は、静岡県県発表(令和6年9月)に置き換えている。

課題と対策

項 目		状 況	内 容
医療	一人あたり医療費（年間）	外来：345,535円 入院：298,752円	・ 受診率と一人あたり医療費の相関は県内平均と比べ受診率は高く、1人当たり医療費は約2,000円低い。 ・ 生活習慣病等1人あたり医療費は、健診受診者1,585円、健診未受診者24,868円で16倍の差があり、健診受診者は県より約1,100円低く、未受診者は約1,200円高い。 ・ 医療費割合は筋・骨格が26.5%で県よりやや低く、全体に占める割合が一番高い。 ・ 慢性腎臓病（透析有）の医療費割合は13.0%で県より1.6%高い。
	外来医療費 （大分類別医療費上位3項目）	1位 循環器系の疾患	
		2位 新生物(腫瘍)	
		3位 尿路性器系の疾患	
	入院医療費 （大分類別医療費上位3項目）	1位 循環器系の疾患	
		2位 筋骨格系及び結合組織の疾患	
		3位 損傷、中毒及びその他の外因の影響	
	人工透析患者率	1.1%	

※各数値は、R6年度実施計画作成時にKDBシステムから出力したもの。
平均自立期間は、静岡県県発表（令和6年9月）に置き換えている。

課題と対策

項 目		状 況	内 容
介護	要介護認定率	16.3%	・ 介護認定率は16.3%で県17.5%より下回っている。 ・ 1件当たり介護給付費は県より高く、居宅給付費は県より高いが施設給付費は低い。 ・ 介護の有病状況は心臓病が62.3%と割合が高く、次いで筋・骨疾患が54.8%で、いずれも県を上回っている。 ・ 通いの場の参加者数：9965人/58519（令和5年1月1日60歳以上人口）
	居宅一人あたり介護給付費	12,560円	
	通いの場の参加率	17%	
その他			・ 当市の人口ビジョンでは、2015年から2030年にかけて75歳以上が10,531人増加し、前期高齢者から後期高齢者への移行が予測される。 ・ 新規透析者の導入原因疾患は、糖尿病・腎硬化症の割合は83.0%で、そのうち70～80歳代の割合は62.3%と高い。

※各数値は、R6年度実施計画作成時にKDBシステムから出力したもの。
平均自立期間は、静岡県県発表（令和6年9月）に置き換えている。

令和6年度 課題と対策

	課題	対策	
①	健康状態不明者の存在 フレイル等リスクのある者の未把握	高齢者健診質問票 ・未回答者の実態把握 ・回答者のうち要支援者の把握	・健診・医療・介護なしへの質問票の送付 ・社会的フレイルの確認 ・回答者への結果及び健診受診勧奨通知
②	脳血管・心疾患の医療費の増大	・治療中断者への啓発 ・医師・薬剤師等と連携した保健指導 ・生活習慣病の重症化予防	・高血圧・高血糖・脂質異常の重症受診勧奨値かつ薬剤処方なしへの保健指導 ・治療中断者へのリーフレット送付、健康相談
	生活習慣病起因の透析割合の増加		・調剤薬局との健診結果相談体制の相談
③	筋・骨格の医療費割合の増加	・フレイルへの啓発 (運動、栄養・口の健康、社会参加)	・いきいき百歳体操専門職派遣(栄養士・歯科衛生士・リハビリ専門職) ・介護予防手帳の普及 ・低栄養DVDの貸出
④	要介護認定者割合の増加	・原因疾患への罹患及び重症化予防 (筋・骨疾患、心臓病)	・低栄養対象者への保健指導 ・健診受診者への資料提供 (フレイル予防) ・自立支援モデル共創プログラム
⑤	後期高齢者健診受診率が低い	・再勧奨通知(生活習慣病服薬なしの者) ・医師会等への情報提供	・健診説明資料の追加 ・受診勧奨通知(課題①のうち高齢者質問票回答者) ・医師会等への前年度事業報告

課題① 健康状態不明者の存在 フレイル等リスクのある者の未把握

ア.健診未受診・医療未受診・介護認定無し（389人）

介入方法

後期高齢者質問票の送付

- ・回答なし・・・訪問等による健康状態の把握
- ・回答あり（社会参加なし）・・・訪問等による健康状態の把握
- ・回答あり（社会参加あり）・・・質問票の結果及び健診受診勧奨のリーフレットを送付

後期高齢者質問票と回答いただいた方に対する結果

質問票の赤字のところにチェックがついた場合は、フレイルの可能性があると考えられます。



送付した質問票

質問票		令和6年度 鶴田市	
記入日	年 月 日	性別	男 女
氏名	姓 名	性 別	男 女
生年月日	年 月 日 生まれ		
		フレイルの可能性	
		口腔	からだ 心ころ 社会性
1 あなたの現在の健康状態はいかがですか	☐ よい ☐ まあよい ☐ 随分つ ☐ あまりよくない ☐ よくない		☐ ☐ ☐
2 毎日の生活に満足していますか	☐ 満足 ☐ やや満足 ☐ やや不満 ☐ 不満		☐ ☐ ☐
3 1日3食きちんと食べていますか	☐ はい ☐ いいえ		☐ ☐ ☐
4 半年前に比べて胃いものが食べにくくなりましたか ※ささいか、たくさんなど	☐ はい ☐ いいえ	☐	
5 お茶や汁物等でむせることがありますか	☐ はい ☐ いいえ	☐	
6 6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか	☐ はい ☐ いいえ	☐	
7 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと感じますか	☐ はい ☐ いいえ	☐	
8 この1年間に転んだことがありますか	☐ はい ☐ いいえ	☐	
9 ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか	☐ はい ☐ いいえ	☐	
10 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの 物忘れがあると言われていますか	☐ はい ☐ いいえ		☐
11 今日が何月何日かわからない時がありますか	☐ はい ☐ いいえ		☐
12 あなたはだばを吸いますか	☐ 吸っている ☐ 吸っていない ☐ やめた		
13 週に1回以上は外出していますか	☐ はい ☐ いいえ		☐
14 ふだんから家族や友人と付き合っていますか	☐ はい ☐ いいえ		☐
15 体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか	☐ はい ☐ いいえ		☐

あなたの回答結果から考えられるフレイルの可能性



フレイルの可能性に該当するものはありませんでした。この状態が続くように健康管理に努め、年に一度は、健診を受けましょう。またかかりつけ医を持つようにしましょう。



【口腔に問題はありますか】質問4・5に該当した方

あご周りの筋肉をマッサージしたり、頬を膨らめるなどのお口の体操をしましょう。かかりつけの歯科医院を持ち、口腔ケアについて相談しましょう。



【からだが強くなっていますか】質問6・7・8・9に該当した方

筋力の低下や筋肉・骨・関節神経の障害、低栄養や痩せが考えられます。からだの不調が相談できるかかりつけ医を持ちましょう。



【心配や不安に思うことはありませんか】質問10・11に該当した方

日常で困ることや認知機能で不安に思うことは一人で抱えず、最寄りの地域包括支援センターに相談しましょう。



【以前より閉じこもりがちになっていませんか】

質問13・14・15に該当した方

買い物や散歩、地区の集まりなど自分に合うスタイルで、外に出る機会を作りましょう。困ったときに相談できるように、最寄りの地域包括支援センターの場所や連絡先を控えておきましょう。

地域包括支援
センター
ご案内

- 城山・向陽中学校区 地域包括支援センター ☎0538-36-4865
- 第一・神明中学校区 地域包括支援センター ☎0538-37-1060
- 南部中学校区 地域包括支援センター ☎0538-36-8900
- 豊岡中学校区 地域包括支援センター ☎0539-63-0500
- 豊田・豊田南中学校区 地域包括支援センター ☎0538-36-1300
- 竜洋中学校区 地域包括支援センター ☎0538-66-9221
- 福田中学校区 地域包括支援センター ☎0538-58-3242

介入結果

・ 回答なし 143人

①訪問、状況把握（114人）

②面会できず（22人）・・・不在：21人 拒否：1人

※不在者には連絡票をポストインし、市・包括へ連絡を依頼

③入院・入所等（7人）

・ 回答あり（社会参加なし） 57人

①訪問、状況把握（44人）

②面会できず（13人）・・・不在：11人 拒否：2人

※不在者には連絡票をポストインし、市・包括へ連絡を依頼

・ 回答あり（社会参加あり） 174人

①質問票の結果＋健診受診勧奨のリーフレットを送付

課題② 脳血管・心疾患の医療費増大 生活習慣病起因の透析割合の増加

- ア.健診受診・医療未受診のうち、受診勧奨値あり（36人）
- イ.健診受診・医療受診のうち、血压、糖、LDLのいずれかが受診勧奨値ありで重症度の高いレベルの者（116人）（うち勧奨値が重複する者は6人）
- ウ. 健診未受診（前年度）・糖尿病や高血圧の治療中断者（192人）

介入方法

- ア・イ：個別訪問・来所・電話による保健指導
- ウ：医療受診を勧奨するリーフレット及び健康相談のお知らせを送付

介入結果

ア・イ：個別訪問・来所・電話による保健指導（152人）

①訪問・来所・電話による保健指導（131人）

②面会できず（10人）・・・不在：6人 拒否：4人

※不在者には連絡票をポストインし、市へ連絡を依頼

③対象外（令和6年度健診結果改善が認められた方）11人

ウ：医療受診を勧奨するリーフレット及び健康相談のお知らせを送付
（192人）

課題③ 筋・骨格の医療費割合の増加

④ 要介護認定者割合の増加

ア：いきいき百歳体操実施団体への健康教育 （112団体）

イ：体重が前年度健診時から－3 kg以上でBMI20以下、
かつ質問票⑥に該当 （17人）

ウ：健診未受診（前年度）・BMI20以下、かつ質問票⑥に該当 （20人）

※質問票⑥：「過去6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか？」

介入方法

ア：体操開始後3～5年目の団体へ専門職（栄養士・歯科衛生士・理学療法士）を派遣、保健師の年1回フォロー

イ・ウ：個別訪問及び来所、電話による保健指導（低栄養）
フレイル予防リーフレットの配付

介入結果

ア : 体操開始後 3 ～ 5 年目の団体への専門職派遣

栄養士：8 団体 歯科衛生士：8 団体 リハビリ専門職：13 団体

イ・ウ : 個別訪問・来所・電話による保健指導（37人）

①訪問・来所・電話による保健指導（33人）

②面会できず（2人）・・・不在：1人 拒否：1人

※不在者には連絡票をポストインし、市へ連絡を依頼

③対象外（R6年度健診結果で体重増加あり）（2人）

課題⑤ 後期高齢者健診受診率が低い

- ・ 前年度未受診者への啓発
- ・ 医師会、薬剤師会への協力依頼
- ・ 市業務での受診啓発

介入方法

- ・ 高齢者質問票を送付し、回答いただいた方に、質問票の集計結果及び健診の受診を勧奨するリーフレットを送付
- ・ 後期高齢者健診を実施している医療機関向けに、後期高齢者質問票の説明資料等を補足
- ・ 後期高齢者保険料通知時に健康診断の案内を同封

令和7年度の取組みについて

課題① 健康状態不明者の存在、フレイル等リスクのある者の未把握

- ・後期高齢者質問票の送付、未回答者への訪問、回答者のうち社会参加がない方への訪問

課題② 脳血管・心疾患の医療費の増大、生活習慣病起因の透析割合の増加

- ・重症度の高いレベルの方への訪問指導
- ・健診未受診（前年度）かつ治療中断者に対する支援方法の検討、実施

課題③④ 筋・骨格の医療費割合の増加、要介護認定者割合の増加

- ・通いの場等への専門職派遣
- ・個別訪問(低栄養)
- ・フレイル予防リーフレット同封

課題⑤ 後期高齢者健診受診率が低い

- ・質問票回答者への受診勧奨
- ・健診実施医療機関に向けた補足資料の送付
- ・後期高齢者保険料通知時に健康診断の案内を同封
- ・集団健診の試行